

# いっぱん質問

佐藤道彦 議員

自主財源について

**問. 企業誘致が自主財源確保の原点と思うがどうか**

**答. 企業誘致に向けて全力を挙げて対応したい**



佐藤議員(嘉穂)

質 今回の行政改革によつて本当に再建団体の回避はできるのかどうか、住民も不安が募っている。嘉麻市の浮沈にかかわる大改革だが、計画どおり歳入不足額の15億円は解消できるのか、また、改革の中には多くの公共施設の削減とあり、どれも住民

になじんだ施設だと思  
うが、本当に住民の理  
解が得られるのか。

廣方企画財政部長

今回の行政改革は非常にハードルが高く、140項目にわたり改革を進める予定である。改革は、何もしなければ再建団体の選択しかないということになる。

行政改革、財政健全化計画に基づいて、市民の皆さんや議会の皆さんの理解が頂ければ、再建団体の回避は見通しがつくものと思う。

松岡市長 改革を計画通り実行していくには、住民の皆さんをはじめ関係者の方々に多大な影響を及ぼすことになる。しかしながら、自立した自治体として継続していくには、市長としての強いリーダーシップと自信のもとに推進しなければならぬと考えている。

質 再建団体への回避の目途がつくのであれば、早速将来へのまちづくりを進めて欲しい。

嘉麻市のまちづくりの第一歩は自主財源確保だと思ふ。その自主

財源確保には企業誘致が第一と思われるが、本市において企業誘致の計画はあるのか。

在田農林商工部長

企業誘致事業は、税収の増、雇用の拡大による地域の活性化など、その相乗効果は非常に大きい。

現在少数の企業の進出はあっているが、今後の用地確保のため、嘉麻市工場立地対策委員会を設置し、対策を行つていくところである。

市長 工場誘致は、自主財源を高めていくためには重要なこと。嘉麻市には自主財源を確保するものが非常に少ないので、今後も企業誘致に向け、全力を挙げて対応していきたい。



## 平成18年度決算

9月定例会最終日に平成18年度決算の認定議案が提案されました。閉会中に各委員会・分科会で審査され、12月定例会で認定するかどうかの結果を出すこととなります。

### 各会計の決算額と審査付託

		歳入	歳出	審査付託
一般会計		249億6,696万円	244億1,085万円	決算特別委員会 （常任委員会 の分科会を設置して 詳しく審査します。）
国民健康保険 事業特別会計		53億8,632万円	53億2,378万円	民生文教会 委員
老人保健 事業特別会計		66億7,666万円	66億8,250万円	
住宅新築資金等 貸付事業特別会計		1億5,938万円	1億5,938万円	
介護保険 事業特別会計	保険事 業勤定	46億4,061万円	44億4,005万円	
	サービス 事業勤定	3,917万円	3,917万円	
水道事業会計		7億7,594万円	9億2,592万円	産業建設 委員